

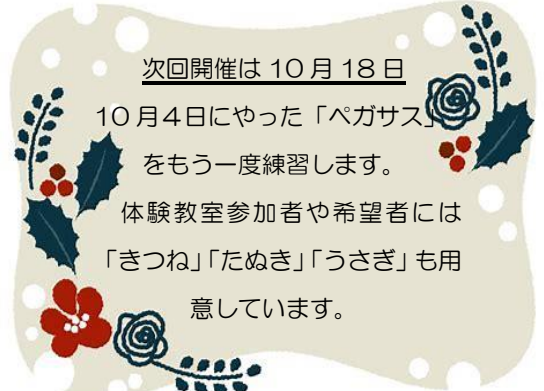
第79号

オリガミアンだより

秋も深まってきました

2022年10月9日発行

10月は「ペガサス」、11月は「クリスマスに寄せて」をやります



折り紙の色にこだわしましょう

ペガサス … ブルーっぽい色または白色

きつね … 単色折り紙のやまぶき、
または黄色

たぬき … 単色折り紙のこげ茶、
または茶

うさぎ … 単色折り紙・赤の裏の
白を使う（意味あり）

樅の木 … 緑と金の両面折り紙
緑と銀の両面折り紙

サンタ … 単色折り紙のあかね色

トナカイ … 色は自由です。ふさわしい
色を考えましょう

練習日までに各自で用意してください。

会員こぼれ話

決着のつかない勝敗

今シーズンのプロ野球、パ・リーグでオリックスが2年連続 14 度目のリーグ優勝を果たした。優勝へのマジックナンバーが一度も点灯せず、最終戦までもつれ込んだ末の劇的な大逆転劇だった。ソフトバンクとは勝数、負数、引き分けの数、勝率まで全て同じで、最後は直接対決の成績で優勝を決めた。プロ野球史に残るドラマだったと思う。

この試合を見ながらふとブラジル赴任時代のゴルフコンペで勝敗の決着がつかないドラマがあったことを思い出した。

‘98年8月某日、日系企業商工会議所によるゴルフコンペでのこと。私とS氏が、同NET(スコア)だった。こういうケースに備え、数段階の勝敗ルールが決められていた。ところがである、ハンディキャップは11で同じ。ならば年齢の上の方が勝ちということだったが、何とS氏と私は同じ誕生日であった。こんなことってあるだろうか。ならば「出身地が少しでも東の方」という究極のルールを持ち出した。私が徳島県出身で、S氏は広島県出身、私の出身地の方が東だったが、ここまで行くともうみんなヘトヘト。「8位と9位の入賞を果たしているのだから、まあいいか」と仲良く賞を分け合った。

榎本 安重